

Vol.15

あなたのまわりの

シーダム株式会社
が紹介します!さあ、
面白がろう。

面白がりクラボウ人

“仕事を面白がる”とは「既存の枠を壊して新しいことに挑戦し、自ら何かを変えていくこと」。この企画では「この人こそ面白がって仕事をしてる!」と思う人を紹介してもらいます。

関係会社編



「面白がり」6項目

- ① 既存の枠にとらわれず、いつも新しいアイデアを追求しよう。
- ② 広く好奇心を持ち、いろんなことに飛び込んで行こう。
- ③ 互いの個性を受け入れ、どんどん意見をぶつけ合おう。
- ④ 一度やると決めたことは、情熱を持ってやり遂げよう。
- ⑤ だれかを驚かせ、喜ばせ、ワクワクさせよう。
- ⑥ 未来の社会に役立つものを生み出していく。



紹介者
あらかわ たいすけ
荒川 大輔さん
シーダム株式会社
上郡工場 設備課
(2000年入社)

課題のクリアを重ねて、クリアな商品を

当工場では、食品の包材やクリアファイルなどに用いられる機能性フィルムを主に製造しています。その製造一課に所属しているのが、山口さんです。

クラボウ三重工場から当工場に出向してまだ2年足らずですが、29歳と若いのに彼の行動力には感心させられます。当社のグランアクリアという高透明フィルムは、商品パッケージなどに用いられ、極めて高い透明性が求められます。製造装置の性能限界ギリギリまで高めて運転するため、時にはトラブルが発生することもあります。そんな時、山口さんはいつも、「まず迅速に対応しよう!」という姿勢で、素早くトラブルの解決に動き出します。対応しながら、根本的な問題について考えている感じです。どんな時もメンバー全員が一丸となって課題解決に取り組むことを意識しているようです。

とにかく真面目で、何事にも真摯に向き合う。「なぜこんな現象が起きるのか」をしっかり見つめ、問題点を一つ一つクリアしていく。10代から50代まで、幅広い年代の

メンバーと上手にコミュニケーションを取りながら、より良いやり方を提案していく。

山口さんは「自分は何もしていません」と言いますが、自ら昨年秋から定例の合同ミーティングを実施するなど、製造と設備が一緒に対応しようという流れが生まれてきました。

若いのに職場に一体感をもたらしてくれています。それも、彼の裏表のない性格と、段階を一つづつクリアしていく行動力のたまもの、うちの商品にピッタリですね(笑)。



生産性向上を目指している
高透明フィルムのグランアクリア

面白がりポイント

課題に対して真摯に向き合い、さまざまな人と話し合うことで解決策を見つけ、生産にフィードバックさせる前向きさです。

シーダム株式会社はこんな会社です!



当社で製造・販売する機能性フィルムは、クリアファイルをはじめ、自動車関連、スポーツアパレル、医療などの幅広い分野で採用されています。今後も独自の加工技術を生かし、生分解性フィルムなどSDGsに寄与できる新しいフィルムの開発を進め、お客様のニーズに合わせた製品をご提供していきます。

<https://www.sheedom.co.jp>

